

ウクライナ国オデーサ市へ移動式浄水装置を緊急支援

～ 緊急時における 10 万人分の飲用水確保に貢献 ～

横浜市の姉妹都市であるオデーサ市では、ロシアの侵略により水道施設の機能が停止する恐れがあり、市民への水供給ができなくなるリスクに直面しています。

そこで、緊急支援として横浜市より**オデーサ市へ移動式浄水装置を供与**し、オデーサ市の**水道施設が停止した場合でも市民への飲用水の供給を継続できるように支援**します。

1 経緯

オデーサ市の水道施設はロシアの侵略により機能停止に陥るリスクに直面しています。

こうした状況下、5月13日に実施した山中 竹春 横浜市長とゲネディー・トゥルハノフ オデーサ市長による2回目のオンライン会談において、オデーサ市への移動式浄水装置の支援要請がありました。その後、支援を要請する公式なレターを、5月26日にゲネディー・トゥルハノフ市長より、5月31日にセルギー・コルスンスキー駐日ウクライナ特命全権大使より受領しました。



山中竹春横浜市長とゲネディー・トゥルハノフ市長によるオンライン会談（5月13日）

2 オデーサ市への緊急支援について

- オデーサ市へ移動式浄水装置 33 台などを供与します。これにより、緊急時に 10 万人分相当の飲用水（1 人 1 日当たり 3 リットル換算）を確保することができます。このうち 11 台の移動式浄水装置は JFE エンジニアリング株式会社からご寄附いただきます。
- 輸送については、包括連携協定を結んでいる独立行政法人国際協力機構（JICA）と協力しつつ実施します。

【緊急支援物資】

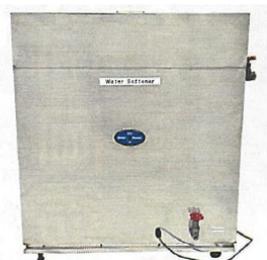
- ・ 移動式浄水装置 33 台(11 製品)
 - ※ 22 台(9 製品) 購入
 - 11 台(2 製品) JFE エンジニアリング株式会社からのご寄附
- ・ 発動発電機、延長コード 各 31 個

【参考】

供与する移動式浄水装置



JFE エンジニアリング株式会社（横浜市鶴見区）



株式会社 OH 電荷研究所（横浜市金沢区）



日本濾水機工業株式会社（横浜市南区）



日本ベーシック株式会社（川崎市）



株式会社ミヤサカ工業（長野県）

オデーサ市の概要

【人口】 約 108 万人

【面積】 約 116 平方キロメートル

【地理】 首都キーウ、ハルキウにつぐウクライナ第3の都市で、黒海に臨む港湾都市。

【姉妹都市提携の経緯】

1964年にオデーサ市から姉妹都市提携の打診を受け幾回かの交流を積み重ね、横浜市とオデーサ市は、共に戦火による焦土の中から復興したこと、また国際港湾都市であることをご縁として、1965年(昭和40年)7月1日に姉妹都市となりました。

【直近の動向】

- ・ 3月 4日 横浜市長とオデーサ市長の1回目のオンライン会談
- ・ 5月 13日 横浜市長とオデーサ市長の2回目のオンライン会談
- ・ 5月 26日 オデーサ市長から移動式浄水装置の支援要請レターの受領
- ・ 5月 31日 駐日ウクライナ特命全権大使からオデーサ市への移動式浄水装置の支援を要請するレターの受領

お問合せ先

国際局国際協力課国際技術協力担当課長

横内 宣明 Tel 045-671-4712